

10月1日から久喜市パートナーシップ宣誓制度を開始します

誰もが自分らしく暮らせるまちへ



久喜市では、性別に関わりなく一人ひとりの人権が尊重され、多様性を認め合い、自分らしく生きることのできる社会の実現を目指しています。

また、市では多様な性や生き方を認め合い、誰もが自分らしく暮らすことができるよう、令和3年10月1日(金)から、「久喜市パートナーシップ宣誓制度」を開始します。

パートナーシップ宣誓制度とは

お互いを人生のパートナーとして日常生活において相互に協力し合うことを約束した関係(パートナーシップ)にあることを市に宣誓できる制度です。

宣誓したことを市が受け止めることで、生きづらさや悩みが少しでも解消され、地域社会に性的少数者の方への理解が進むことを目指します。

レインボーフラッグの意味

性的少数者の尊厳と社会運動の象徴である「レインボーフラッグ」。

赤・橙・黄・緑・藍・紫の6色で構成されており、それぞれの色には以下の意味があります。

- 赤→「生命」、橙→「癒し」
- 黄→「太陽」、緑→「自然」
- 藍→「調和」、紫→「精神」



正しい知識や理解の普及啓発の取り組みの1つとして、本庁舎1階総合受付ならびに人権推進課、各総合支所総務管理課窓口に掲出しています。

多様な性ってなんだろう～LGBTQ+～

人の性のあり方は様々です。「LGBTQ+」と呼ばれる性的少数者の方々は、大人だけでなく子どもも含めて、様々なライフステージ、様々な生活の場面で困難に直面しています。

L	レズビアン (同性を好きになる女性)
G	ゲイ (同性を好きになる男性)
B	バイセクシュアル (同性も異性も好きになる人)
T	トランスジェンダー (心と身体の性が一致しない人)
Q+	クエスチョニングプラス (性別未決定、わからないなど)

※ LGBTQ+ は、上記頭文字を繋げた単語で、性的少数者の総称の一つです。この他にも、エックスジェンダーやアセクシュアル、インターセックスなどの性のあり方があります。